



久留米市の環境への
取組を、
今、わかりやすく。

エココは2017年の創刊以来、各ご家庭へ環境に関する情報をお届けしてきました。この度、より見やすく、関連情報へアクセスしやすいウェブ情報誌としてリニューアルしました。

今後も、暮らしに役立つ環境情報を発信してまいります。

特集



私たちの暮らしにつながる

事業者の
ゼロカーボンアクション※

集中豪雨や猛暑など、気候変動による影響は、私たちの身近なところにも表れています。久留米市では、2050年ゼロカーボンシティの実現に向け、市民や事業者などと行政とが一体となり取組を進めています。

ゼロカーボンアクションは、市民だけでなく、事業者も行うことで大きな効果があります。事業者の取組は、地域環境への負担が減ることにつながり、私たちの暮らしにも良い影響をもたらします。

※ゼロカーボンアクションとは...二酸化炭素の排出量と吸収量を差し引きして実質ゼロにする取組のことです。



事業者の取組は、 私たちの暮らしにもつながっています

例えば、営業車や配送車に電気自動車や燃料電池車を導入することで、排気ガスが減り、空気がきれいになったり、騒音の少ないまちづくりにつながります。

また、事業所や工場への太陽光発電設備の導入や省エネ機器への切替等による経営コスト削減は、私たちが購入する製品やサービスの価格の安定にもつながっていきます。

事業者の取組が広がることで、私たちの暮らしはより快適で豊かなものになっていきます。市民も事業者も、それぞれができる脱炭素の取組をすすめていきましょう。

市民のゼロカーボン
アクションはこちら

ecoco vol.12



事業者の部門別 CO₂ 削減目標※



生産・製造の場
ある工場
などの産業部門

562 千t-CO₂削減

CO₂削減率**39%**

オフィス・商業・
サービス施設
などの民生業務部門

155 千t-CO₂削減

CO₂削減率**71%**

自動車・鉄道・
航空・船舶
などの運輸部門

350 千t-CO₂削減

CO₂削減率**39%**

※CO₂削減の目標年度は、全て2030年度(2013年度比)です。

※「t-CO₂」は、二酸化炭素(CO₂)排出量を表す単位で、温室効果ガスの排出量をCO₂に換算したものです。

t-CO₂は、1トンのCO₂に相当する排出量を意味します。CO₂1トンの体積は、25mプール1杯分に相当します。

事業所でできる取組

01 OA機器の省エネ機能の活用

パソコンやプリンター、複合機などの省エネ機能を活用したり、長時間席を離れるときは電源を切ったりしましょう。

CO₂削減率 **26%**

コスト削減額 **7,000円/年**

※プリンター5台について、低電力モードに移行する時間を短縮したケースにおける試算。 ※出典：環境省



02 LED照明などの導入

高効率な省エネルギー機器等(LED照明、空調機器、OA機器等)の導入により、エネルギー消費量を大幅に削減することができます。

CO₂削減率 **69%**

コスト削減額 **101万円/年**

※年間2,500時間点灯する従来型の蛍光灯(FLR40S×2灯)300台をLED照明に更新したケースにおける試算。 ※出典：環境省

03 太陽光発電設備の導入

自然エネルギーである太陽光を利用することで、化石燃料の消費量を減らし、CO₂排出量の削減につながります。また、発電した電気を自家消費することで電気購入量を減らし、電気代を削減できるため、電力価格高騰のリスクも軽減されます。

CO₂削減率 **13%**

コスト削減額 **290万円/年**



※年間電力消費量1,000千kWhの事業所に100kWの太陽光発電設備を導入し、発電した電気を全量自家消費した場合の試算。 ※出典：環境省

[導入支援情報]

【福岡県】太陽光発電設備等共同購入事業

購入希望者を募ることによるスケールメリットにより価格を低減します。



【福岡県】中小企業脱炭素化緊急支援事業

太陽光発電・省エネ設備・蓄電池の導入を支援します。

詳細は福岡県担当課まで。

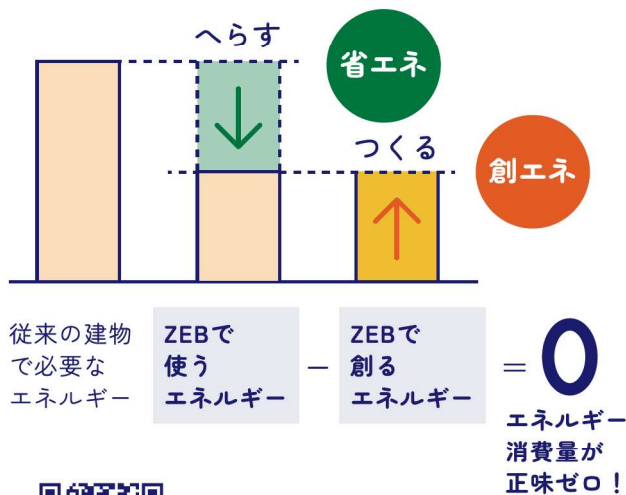
092-643-3356

04 建築物のZEB(ゼブ)化

事務所等を新築または改築するときは、「Net Zero Energy Building(ZEB)」を目指しましょう。ZEBとは、快適な室内環境を実現しながら、建物で消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロにすることを旨とした建物のことです。

建物全体のエネルギー消費量

> **50%** 程度削減



[ZEB化相談支援情報]



05 電気自動車等の導入

走行時にCO₂を含む排ガスを出さない電気自動車や燃料電池自動車を選びましょう。

> **610** kg-CO₂/台 削減(年)
コスト削減額 **75,152** 円/年

[補助金情報]
次世代自動車
振興センター



※ガソリン車の代わりに電気自動車等を利用した場合
※出典:全国地球温暖化防止活動推進センター

06 省エネ診断等の受診

「省エネ診断」などを活用することで、自社の改善項目やCO₂排出量を知ることができます。脱炭素経営のはじめの一步を踏み出しましょう。

[受診支援情報]
省エネ診断

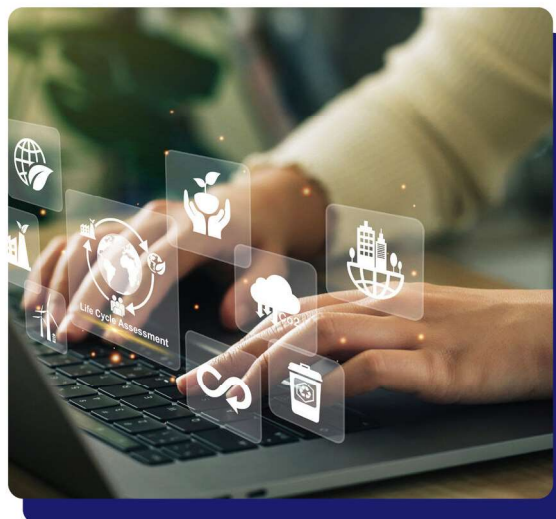


エコアクション21
認証・登録制度



【福岡県】
脱炭素経営
はじめの一步。
応援プログラム

温室効果ガス排出量の「算定」
「削減目標設定」「計画策定」を支援します。



脱炭素に取り組んでいる

事業者の紹介



「脱炭素で、社内だけでなく、お客様にも安心感をもってもらえています」

エコムシステムズ株式会社
(小売業、従業員数11名)

事業所内のエネルギー使用の無駄を省きたいと考え、「省エネ診断」を受けました。空調や照明設備などに関するアドバイスをいただき、できることから取り組んでいます。照明をLED化することで年間約6万円の電気代削減につながりました。また、営業車をハイブリッド自動車にすることで、ガソリン代金が約30%削減できました。

脱炭素に取り組むメリット

・省エネ関連商品を取り扱っている事業のた

め、自社も省エネに取り組むことでお客様に安心感をもってもらえます。

・LED照明は寿命が長く交換頻度が少ないため、社員の業務量削減・経営の効率化につながります。営業車のハイブリッド化で、給油回数が減り、社員の手間が減りました。

・県のエコ事業所やSDGs登録制度にも登録しています。環境に優しい取組や登録を行うことで、知名度や認知度の向上につながっていると思います。

NATURE 自然観察

地域の自然を学び、
守り、つなぐ場所。



「宮ノ陣学びのビオトープ」

宮ノ陣クリーンセンター内にある「宮ノ陣学びのビオトープ」は、地域の野生生物が棲める環境を整え、生物多様性や自然環境保全について考えるためにつくられた施設です。



活動事例

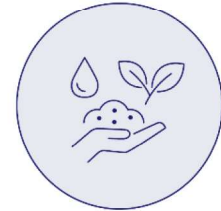
久留米は数少ない生息地、 絶滅の危機から守る

カワバタモロコは体長3~5cmほどの小さな日本固有の淡水魚で、世界で一属一種という学術的にも非常に貴重な存在です。しかし、かつての生息地だった、ため池や水路のコンクリート化、外来種による捕食



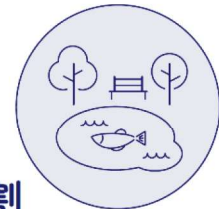
学びの場

地域の生物について学習し、人間と生物の共生について考えるきっかけを提供しています。



自然を再現

水・緑・土を配し、周辺に棲む生き物たちが自然に集まる空間をつくっています。



「避難所」の役割

絶滅の危機にある希少種を、外来種や開発から守り育てる「安全な場所」としての役割も担っています。

などにより全国的に激減しており、福岡県内でも筑後川・矢部川水系のわずか3ヶ所でしか確認されていません。現在は「種の保存法」に基づき、個人間を含めた売買、そのための捕獲が厳しく規制されるほど、絶滅の危険性が極めて高い状況にあります。

なぜ守るのか？

久留米市はこの貴重な種が今も生き残る数少ない地域の一つです。この「地域の宝」を絶滅から守るため、「宮ノ陣学びのビオトープ」を安全な避難所として活用。本来の生息地とは別の場所で育てて増やす「生息域外飼育」に取り組み、繁殖を成功させています。



体験して学ぶ、
環境啓発施設

環境交流プラザ

環境交流プラザは、「良好な環境の保全と創造に関する学習、活動、情報発信の拠点」として、平成28年にオープンしました。環境学習ルーム、工作ルーム、大会議室などを備えており、子どもから大人まで一緒に体験しながら環境について学ぶことができる施設です。



楽しく環境を学ぶ

「環境学習ルーム」では、4つのゾーンでゲームやクイズ、工作などの体験をとおして、環境について学ぶことができます。完全屋内なので、雨の日でも楽しめます。



大人数での会議や研修に

定員200名の「大会議室」は、スクリーンや音響設備を完備し、大人数での会議や研修など、用途に合わせて幅広く利用可能です。(有料・先着順)



小さなお子様連れでも安心

絵本やおもちゃがある「キッズルーム」。授乳室、オムツ替えスペース(バリアフリートイレ内)完備で、ベビーカー貸出も行っていきます。小さいお子さん連れでも安心してお越しください。



ごみや資源物の行方を見学

宮ノ陣クリーンセンターでは、ごみ処理の仕組みや流れを実際に見ることができます。環境交流プラザではガイド付き見学(※要予約)の受付も行っていますので、一緒に工場見学ツアーに出発しましょう。



サークル活動やDIYに

定員20名の「工作ルーム」には、はさみ、のこぎり、金づち、ミシンなどの道具を備えており、サークル活動やDIYにご利用いただけます。(有料・先着順)

環境交流プラザ

開館時間:9時~17時
(環境学習ルームは9時30分~16時30分)
休館日:毎週水曜日(休日の場合は翌日)
12月29日~1月3日

入館料:無料

大会議室、工作ルームは有料
久留米市宮ノ陣町八丁島 2225 番地
(宮ノ陣クリーンセンター内)

TEL: 0942-27-5371

詳細はこちら



リチウムイオン電池の捨て方について



火災の原因に！
リチウムイオン電池は「指定ごみ袋」に入れないで！

正しい分別方法

リチウムイオン電池(モバイルバッテリー、電子たばこ等)は、強い衝撃で発火する恐れがあります。正しく分別しましょう。地域によって分別方法が異なります。

田主丸地域以外の方へ

電池・バッテリー単体

金属部分に絶縁テープを貼り、透明・半透明の袋に入れて「燃やせるごみの日」か「資源物などの日」に出してください。



電池が外せない製品

「資源物などの日」に、集積所の「小金属・小型家電」回収容器に入れてください。

田主丸地域の方へ

取り外した電池は「乾電池類」、本体や外せない製品は「小型家電25品目」または「その他の資源物」のコンテナへ出してください。

田主丸地域以外の詳しい分別について

詳細はこちら →



田主丸地域の詳しい分別について

詳細はこちら →



USEFUL 便利ツール



無料アプリ配信中。

ごみ出しをもっと便利に！



ごみ分別アプリ
「さんあ〜る」

詳細・ダウンロードはこちらから→



1 収集日カレンダー



お住まいの地域を設定するだけで、ごみ出しの日がひと目で分かります。

2 出し忘れ防止通知



収集日を事前にお知らせ。忙しい朝の出し忘れを防ぎます。

3 分別検索&リアルタイム通知



分別方法をすぐに検索できます。災害時の収集情報なども届きます。